中京大学附属
中京高等学校 同窓会報
学校法人 梅村学園　中京大学附属中京高等学校　同窓会　第32号

万代に語り継ぐべき名

同窓会会長　佐藤　隆

同窓会報第32号が刊行されるにあたり、例年のようにご挨拶を申上げます。会長職に就きながら充分な成果をあげられていませんが、出来る限りの努力を致します。先輩・後輩諸氏、またご父母の皆様のご協力をお願いいたしたいと存じます。

世界ではイスラム教内の宗教対立を始め様々な事件が起き、日本の経済もまだ不安定要素を抱えていますが、明るい将来に期待したいと存じます。紙面上からですが、多方面にてご活躍の同窓生の方々の、ご健康とお仕事のご成功を心から祈念いたします。

中京大学附属中京高等学校を運営する梅村学園は、梅村清弘先生の事業を引き継がれた清英理事長のご指導のもと、着実に発展を続けています。また、昨年もお伝えしましたが、1923年に梅村学園「中京商業学校」（現中京大中京）としてスタートした学園は、2023年に100周年を迎えます。「同窓会事務局」も卒業生の教職員による新体制ができました。さまざまな記念事業が行われることでしょう。同窓会員の皆様のご支援をお願いいたします。

本校同窓生の皆様は、愛知県内を中心に全国の範囲で、政財界・スポーツ界から商店主や会社員の方々まで様々な分野でご活躍されてきました。それぞれのご職業とその立場でご活躍いただき、時々母校を思い起こしていただきたいと存じます。それが同窓会の発展になり、母校に寄与することになります。

なお、在校生の皆さんのスポーツ・文化での活躍は、この会報の他紙面で報告されていますのでご覧下さい。暖かいご支援もよろしくお願い申し上げます。

奈良時代の歌集『万葉集』に、有名な山上憶良が詠んだ、

をのこやも　空しくあるべき　万代に　語り継ぐべき　名は立てずして　（六九七八）

（男子たるものが空なしく終わってよいものか。万代に語り伝えるに足る名は立てないで。）

の「万代に残る名も立てないで死ぬことはできない」とした歌があります。沈痾（ちんあ）の時に藤原八束の見舞いを受けた憶良が、涙を流しながら披露したと注記にあります。でも、憶良は大出世したのです。中国系二世と推察される無位無冠の憶良は、遣唐使の下級書記官となり大唐へ行き、奈良遷都直前に帰朝します。その後国守（県知事）となり、また、東宮侍講（今の学習院大学教授）となって皇太子（後の聖武天皇）の教育に携わります。さらにまた、文化の最前線であった北九州の国守となり、大宰府の長官大伴旅人と大宰府文化圏を生み、その文化を奈良の都に発信し日本文学の進展に寄与し名を残しました。充分に功名を世に知らしめた憶良は、なお、世のために活躍したいと叫ぶのです。

本校を卒業された皆様は、それぞれの分野でしかるべき名をあげられておられると思いますが、さらに憶良に続きましょう。

ご挨拶

梅村学園理事長　梅村清英

中京大学附属中京高等学校の同窓会報第32号刊行にあたり、学校法人梅村学園を代表して、ご挨拶させていただきます。生徒は、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を旨とし、充実した学校生活を送ってくれています。昨年、第17代校長に大竹有二先生を迎え、新たな体制による次代を見据えた教育を推進していることを、まずもって、ご報告させていただきます。

さて、今日の国際情勢はますます混迷の度合いを深めています。欧州を中心に各地で「イスラム国」によるテロが相次いでいます。新年早々、北朝鮮の水爆実験についての報道がありました。安全、安心の確保が課題となっています。安倍政権下、安全保障法制の整備が国民的論議を呼ぶ中で進みました。世相を表す漢字に「安」が選ばれたことはご存知でしょう。

中国経済の減速も気がかりです。原油安が円高、株安を引き起こしています。グローバリズムの時代にあって、ヒトやモノの移動、金融市場、株式市場の連動は地球規模です。

国際化には、本校も積極的に対応してきました。語学研修としてオーストラリア、海外研修でシンガポールへと、早くから海外を身近な存在に感じてもらってきました。

昨年、韓国の漢西高校との交流が深まり、それぞれの母体である梅村学園、地山学園の協定締結に結びつきました。駐名古屋大韓民国総領事館との提携関係にも発展しました。

こうした中、梅村学園の源である本校は、2023年に創立100周年を迎えます。節目の年を未来への飛躍とするための検討を進めてきました。前校長で、現在、学監を務める伊神勝彦理事のもと、間もなく中期計画がまとまります。

そこでは、求める生徒像を「高い志を持ち、心身ともに健康で、自ら学ぶことのできる、情操豊かな中京生」とし、そうした若者を育成することを目指すとしています。

そして、新たな取り組みとして、国際的な大学入学資格の取得が可能となる国際バカロレアの認定、文部科学省のSGH（スーパー・グローバル・ハイスクール）の指定を目指しています。

それと同時に必要なのは、足元を今一度固めることです。生徒、教職員が梅村学園、本校

PTAだより

総会

平成27年度4月25日(土)PTA総会が開催された。

●平成27度活動報告及び決算報告

●平成27年度役員選出

●平成27年度活動計画並びに予算

以上が議事として審議され、全件承認された。

平成27年度PTA役員（敬称略）

会長　安井文康
副会長　水野美保
　　成瀬　淳
　　二俣元春
書記　安井文康
　　筒井みどり
　　吉田利恵
　　吉田玲子
　　尾矢　晃
　　竹内ふづき
　　藤眞利子
　　山内久美
　　上床賢良
会計　臼田泰典
　　堀田正己
　　岡本美行
会計監査　柳川卓也
　　田口　昇
　　古田千賀
　　梶山重三

平成27年度PTA活動計画

◆4月11日（土）第5回平成26年度PTA役員会常任委員会

◆4月25日（土）平成27年度PTA総会

◆5月16日（土）第1回PTA役員会常任委員会

◆6月2日（火）あいさつ運動

◆6月20日（土）第2回PTA役員会常任委員会

◆6月24日（水）中京大学見学会

◆7月17日（金）「PTAだより」第60号発行

◆9月5日（土）第3回PTA役員会常任委員会

◆9月29日（火）保護者会連合会名古屋支部校外補導「愛のパトロール」

◆9月18日（金）第93回学園祭体育祭

◆9月25日（金）第93回学園祭・文化祭①

◆9月26日（土）第93回学園祭文化祭②バザー・ママカレー

◆10月15日（木）校内パトロール

◆10月25日（土）合同補導

◆12月9日（水）PTA社会見学

◆12月9日（水）観劇会

平成28年

◆1月23日（土）第4回PTA役員会常任委員会

◆2月29日（月）「PTAだより」第61号発行

卒業生を送る会

平成27年度2月17日(火)名古屋市公会堂

舞台発表が吹奏楽部の演奏に引き続き、チアリーディング部、思い出スライド、演劇部、バンド研究会、部活動ビデオレター、生徒有志のアトラクション、ダンス部、三年教員企画が盛大に行われ、3年生に向けて1・2年生、教員から多くのメッセージが送られました。

新入生オリエンテーション

4月6日（月）の入学式後、保護者に高校生活の説明会が行われました。8日に基礎学力テストと9日10日に新入生オリエンテーションが行われました。オリエンテーションでは学校の沿革、学生生活、進路状況、校舎案内や部活動紹介がされました。

校内オリンピック

6月2日（火）好天のもと校内オリンピックを開催しました。クラスの親睦を「スポーツ」によって育むという、本校の建学の精神である「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」に則り、毎年開催されています。生徒達は、クラスで製作した揃いのシャツを着て真剣に競技に取り組んでいました。

第93回学園祭

9月18日に体育祭を行い、文化祭は25・26日に行われた。体育祭は好天に恵まれ、中京式リレー・部活動対抗リレー！綱引き・障害物リレーが行われた。生徒は日々練習した成果を披露し、保護者も熱心に観戦した。午後からは、ダンスファイト・中京式リレー決勝・部活動対抗リレー決勝が行われ、選手たちの輝く姿がグランドを走り抜けました。

文化祭はクラス・クラブの発表や展示が教室、体育館、ラウンジ、グランドで行われました。26日は一般公開し、多くの人で賑わいました。

学園祭（PTAバザー・模擬店）

第93回文化祭で父母から提供品のPTAバザーが開催されました。

模擬店では「ママさんカレー」が販売され大好評でした。

PTA社会見学

PTA社会見学は10月24日（土）父母96名、教員4名の100名が参加し、秋の清水寺策へと8時20分（栄）テレビ塔前からバス2台で出発しました。和菓子作りを体験し、秋のひとときを楽しみ有意義な一日を過ごし見聞と親睦を深めました。

ホームページ、連絡先について

中京大学附属中京高等学校ではホームページを開設しました。ご利用下さい。

http://www.chukyo.ed.jp/

〒466-8525　名古屋市昭和区川名山町122 中京大学附属中京高等学校

TEL(052)761-5311　FAX(052)752-5488